

令和4年度 第2回 三郷市スポーツ推進審議会会議録

開催の期日	令和5年2月15日(水) 午後1時30分				
閉会の日時	令和5年2月15日(水) 午後2時30分				
開催場所	三郷市総合体育館 2階会議室				
出席状況	委員15名中14名		事務局10名		
主な議題	1、開会のことば 2、会長あいさつ 3、議題 (1) 令和5年度生涯スポーツ重点施策(案)について (2) 令和5年度スポーツ団体への補助金交付(案)及び委託事業費(案)について		(3) 令和5年度生涯スポーツ関係事業実施計画(案)について 4、報告 (1) 令和4年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況について		
1	東條 雅裕	⓪・欠	9	竹谷 賢二	出・欠
2	神白 高子	⓪・欠	10	澁谷 竹司	⓪・欠
3	駒崎 秀雄	⓪・欠	11	高橋 萌木子	⓪・欠
4	豊田 幹雄	⓪・欠	12	花岡 伸和	⓪・欠
5	遠井 和子	⓪・欠	13	豊田 康人	⓪・欠
6	高田 晴芳	⓪・欠	14	飯島 豊	⓪・欠
7	山本 隆弘	⓪・欠	15	佐藤 孝祐	⓪・欠
8	川上 トサ子	⓪・欠			
事務局	益子 敏幸	スポーツ健康部長	事務局	高橋 有加里	スポーツ振興課長
事務局	園田 朝清	スポーツ健康部副部長	事務局	湯浅 和行	スポーツ振興課課長補佐兼 スポーツ振興係長
事務局	江川 大	総合体育館長	事務局	新井 善和	スポーツ振興課シルバー元氣塾推進室長
事務局	三浦 勲	陸上競技場公園園長兼スカイパーク園長	事務局	坂口 晃平	スポーツ振興課管理係主事
会議の概要または特記事項 なし					

【1. 開会のことば】

(司会進行：高橋スポーツ振興課長)

【2. 会長あいさつ】

(東條会長があいさつ)

【3. スポーツ健康部長あいさつ】

(益子スポーツ健康部長があいさつ)

【4. 審議事項】

(司会進行：高橋スポーツ振興課長)

- ・ 審議会成立報告
- ・ 資料確認

(議長：東條会長)

議題（1）「令和5年度生涯スポーツ重点施策（案）について」

- ・ 事務局より「令和5年度生涯スポーツ重点施策（案）」について説明

[花岡委員]

一つ意見なのですが、1.（3）「スポーツ交流の推進」について、「スポーツ交流の推進」という項目なので、文末が「積極的に推進します。」で終わっても問題は無いかと思いますが、実際には、交流で終わってしまったらもったいないと思います。

様々なかたが地域のスポーツクラブに参加していくきっかけになるべきだと思いますので、例えば、「推進し、インクルーシブなスポーツの環境の実現を目指します。」などといった文言を書き加えていただけたら非常にありがたいというふうに思います。

[事務局]

ご意見を参考にさせていただきたいと思います。

[豊田幹雄委員]

スポーツ施設の環境整備ということで、AEDの設置について説明がありましたが、自動販売機の中にAEDが組み込まれているものがあるということを聞いたことがあります。

このような事例も検討いただければよろしいかと思えます。

[事務局]

ご意見を参考にさせていただきたいと思います。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

議題(2)「令和5年度スポーツ団体への補助金交付(案)及び委託事業費(案)について」

- ・事務局より「令和5年度スポーツ団体への補助金交付(案)及び委託事業費(案)」について説明

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

議題(3)「令和5年度生涯スポーツ関係事業実施計画(案)について」

- ・事務局より「令和5年度生涯スポーツ関係事業実施計画(案)」について説明
[花岡委員]

事業計画の中で、対象者について「一般」のほかに「どなたでも」とあるのですが、この中で、例えばこの「一般」の中には障がい者も外国人も含まれるのかなど、一般の対象はどこまでなのか、という点がやや気になりました。「一般」の対象者について、少し細かく説明していただければと思います。

「一般」と「どなたでも」の2種類が並んでいると、例えば一般の中には障がい者は入っていないと感じて、参加することに少しおよび腰に繋がるのかなとも思います。

先ほどのインクルーシブなスポーツの環境というのは、どなたでもという状態だと思いますので、可能であれば、できるだけどなたでも参加できるようにしていただけると良いのかと思います。

[事務局]

種目等によっても、対象者というのはかなり変わってくるかなというふうに思っています。

市としては、いろいろなスポーツに、子供から大人まで障がい者の方も含めて様々な市民の方に携わっていただきたいと考えています。こうした中で、幅広い種目ができるようなイベントを開催するにあたって、どのような方をターゲットにして開催できるのかということもしっかり考えた上で、開催要項、また参加者の決定などについて、幅広く検討していきたいと考えております。

なお、総合体育館における事業計画の中の対象区分についてですが、おおよそ、

「一般」という表記につきましては、16歳以上の方を対象としております。

また「どなたでも」という表記につきましては、例えば、表の中段あたりにあるスポーツチャンバラのように、大人の方でも子供の方でも、試合をするのに関係ないという形のルールになっているものなどに使用しております。

委員のおっしゃるとおり、大人や子供も混じってできるような形が一番望ましいと思いますので、そのあたりを工夫しながら事業を開催していきたいと考えております。

[飯島委員]

「スポーツ国際交流協会」について、中身は全然問題ないのですが、対象者の「外国人」という表記について少し気になりまして、言い方はいろいろあるかと思いますが、例えば「外国籍の方」など、表記について検討していただければと思います。

[会長]

表記について事務局で検討していただければと思います。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

報告(1) 「令和4年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況について」
・事務局より「令和4年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況」について説明

[飯島委員]

奨励金とは直接関係ないとは思いますが、いろいろな学校から代表として全国大会や世界大会へ出場されていますけれども、所属している学校に対して、市長の方から感謝状みたいなものは無いのですかね。

[事務局]

学校だけというわけではございませんが、選手ご本人から市長へ表敬訪問されて、成果を報告したいというご意向があったりしました。

また、市庁舎への横断幕の掲出など、市民への周知活動も行っております。

学校については、教育委員会の方で、壮行会のようなものを開催しているところです。

昨今の感染症の状況から、ここ数年はこのような機会を設けることが難しい状況でしたが、今後については、選手のみならず市民の意見も聴きながら、歓迎会のような

場を設けていければと考えています。

[飯島委員]

私は、スペシャルオリンピックス日本埼玉三郷の業務をしているのですが、スペシャルオリンピックス日本を代表して、三郷で活動されている方が、今回大会に派遣されることになりまして、埼玉本部の方では、県知事や市長にお会いして、ご報告をさせていただきたいと考えておりますので、その際はよろしくお願ひします。思ひます。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

【5. その他】

[豊田幹雄委員]

第54回みさとシティハーフマラソン大会が無事に開催されたことのお礼と報告があつた。

[高橋委員]

マラソン大会に参加し、子ども一緒に走つたことによって、マラソン大会に参加することにより得られる経験の大きさについて改めて感じる事ができたとの感想があつた。

[事務局]

前回の審議会で竹谷委員から指摘のありました陸上競技場の外周ランニングコースについて、年度末に補修を実施する予定であるとの報告がある。

次年度の審議会について、1回目を7月、2回目を翌2月に開催予定との報告がある。

市の機構改善によりスポーツ振興課がスポーツ健康部から地域振興部へ所属が変更となり、これに伴い事務室が健康福社会館2階から本庁舎2階へ移転予定であるとの報告がある。

【8. 閉会】

駒崎副会長より閉会のあいさつ。